

# 松前の 防災力

総務課危機管理係  
☎ 985-4103

## 訓練に参加しなかった人も学ぼう 応急救護訓練

松前町公式防災  
フェイスブックページ



9月3日、町の総合防災訓練を行いました(訓練の概要は、10ページ参照)。当日は、さまざまな体験型の訓練を行いました。今回は「応急救護訓練」の内容を紹介します。

訓練に参加できなかった人もここで学んで、災害が起こった場合には、行動に移せるようにしましょう。

### ▶ 応急救護訓練



この訓練は、災害時には多数の傷病者が発生することが予測されるため、身の回りにある日常生活品を使った応急手当を学ぶため、実施しました。

今回行った訓練は、次の3種類です。

#### ● 出血時の応急手当

- 1 直接、血液に手が触れないようにゴム手袋(ビニール袋、ラップ)を手につけ、出血部位を確認する。
- 2 出血部位にラップ(キッチンペーパー、タオル)をかぶせ、その上を手で体重をかけながら圧迫する。出血部位を心臓より高い位置にして、ラップなどがはがれないようガムテープでとめるか、パンストやネクタイなどで縛る。



一人では処置が難しいので、複数で助け合って手当をしましょう。

#### ● 骨折時の応急手当

- 1 痛い部位を聞き、変形や出血がないか確認し、痛がっている部位を動かさないようにする。
- 2 ダンボール、傘、雑誌など十分な硬さと長さ・幅のあるもので、ラップを巻くか、ネクタイやひもなどで縛って固定する。変形している場合はそのままの形で、できるだけ2関節を覆う形で固定する。



今回の訓練ではビニール袋の取手の部分を首にかけ、三角巾代わりにして腕を固定しました。

#### ● 応急担架の作成

- 1 毛布の両端を巻き、応急担架を作成する。
- 2 搬送する前には応急手当を行い、負傷者が一番楽な姿勢をとらせ、足側から搬送する。斜面や階段を上るときは、頭側から搬送するようにする。



四方からしっかりと持ち上げて、支えるようにしましょう。

※棒などがある場合、毛布や衣類を通し応急担架を作ることができます。

